

Welcome to your Practicum exam...

Novell トレーニングサービスでは、次世代の実技認定試験である Practicum 試験に誇りを持って提供します。

試験開始前に、必ず以下の制約、禁止事項、注意事項、回避事項など確認し、内容をご理解の上、試験前に制約いただく必要があります。

制約事項:

私は、Novell との間で硬く以下の制約事項を理解し厳守します。試験に関する事項（試験方法、試験問題、サンプル、トラブル、答えなど）一切の事項に関して硬く秘密を厳守します。

試験内容の一部や全部をコピーする、持ち出す、その内容を他の誰かと共有するなどは一切行いません。試験中は、外部参考資料^{*}の力を借りずに試験を受けなければならないことに同意します。

^{*}外部参照資料とは、テキスト、ノート、メモ、インターネット、Web サイト、チャット、メール、ftp、オーディオデバイスなどです。

禁止事項:

以下に記載されてある操作は絶対に行わないようにご注意ください。指示従わない場合、正確な試験結果が得られなかったり、試験が途中で中断してしまうなどの場合があります。このような場合、試験は再開できないこととなりますので予めご了承ください。

- 別のユーザで再度ログインしようとし、デフォルトでログインされた環境からログアウトを行なっていないといけない。(シェルウィンドウで `su` コマンドを用いる場合は、問題ありません。)
- XWindow 環境を停止してはいけない。
- 画面サイズを変更してはいけない。
- プロセスを `Kill` により強制終了させてはならない。(試験評価に関連するプロセスが多数あります。)
- TCP/IP またはネットワーク設定を故意に変更してはいけない。
- `HALT` やログアウトにより `Linux` 環境から抜けてはいけない。指示により、再起動が必要な場合は、必ず `reboot` コマンドを使用します。

回避可能な問題:

- [Tab]キー による文字補完機能は動作しません。操作にご不便をおかけします。回避手段として、[CTRL]+[T] や [CTRL]+[I]を利用できます。ただし、アプリケーション特性により機能しないものもあります。
- Mozilla Web ブラウザにおいて、マウスカーソルが失われてしまう場合があります。この際、キーボードから[CTRL]+[Q]として一旦終了するか、[ALT]+[F]によりメニュー操作を行うことが可能です。
- YaST2 など Window 画面操作で、最大化により、全てのコントロールボタンを表示可能になります。Window のリサイズは行わないください。画面の右上角をマウスでドラックします。
- 試験環境では、Web ブラウザの操作、マウス動作、キー入力、画面の再描画に遅延を生じます。これは、リモートアクセスによる試験環境の一部であるご理解ください。

採点:

- 採点は、評価スクリプトにより自動判定が行われます。
- 2つ以上のシナリオで85%以上取得し、評価が FAIL の場合、再評価が行われます。再評価が行われる場合結果のお知らせまで約1ヶ月要します。

回復不可能であった場合の不具合:

Novell の責務により、試験で不具合が生じた場合は、無料で再試験の機会を1回提供します。

上記内容を理解し、制約事項、禁止事項に合意する場合は、試験開始前の[I Agree / I Accept]のボタンを押してください。

日本語のシナリオ:

現段階で日本語版は試用版です。参考用資料とご認識し、異論がない旨合意いただける方に配布します。(試験後回収します。)

ご署名:
